

わくわく!ふくいっ子NEXT

R8.7.10 文責 福井小学校長 鶴本正道



「報われるまで努力する」という姿勢を育むために

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、現在開催されているワールドカップにおいて、アルゼンチン代表のリオネル・メッシ選手が素晴らしい活躍を見せています。チームをベスト8へと導き、自身も目下得点王として輝かしい記録を更新中です。彼がこれまで歩んできた道のりを振り返る中で、改めて胸に響く言葉があります。



「努力すれば報われる? そうじゃないだろ。報われるまで努力するんだ。」

この言葉には、教育の場において最も大切にしなければならない「粘り強さ」の本質が込められています。

私たちはつい、子どもたちに対して「一生懸命頑張れば、結果がついてくるよ」と励ましの言葉をかけがちです。しかし、現実にはそれほど単純ではありません。どんなに努力を重ねても、望む結果がすぐに得られないことの方が、人生においては多いものです。

しかしメッシ選手は、大舞台で結果を残し続けている今もなお、決して現状に満足することなく、ひたむきに努力を継続しています。彼の言葉は、結果ではなく自分の納得いく結果が出るまで、やり方を変え、工夫を重ね、歩みを止めないという、揺るぎない意志の大切さを教えてくれています。

学校生活においても、さまざまな場面で壁にぶつかることは一度や二度ではないでしょう。そんな時、私たちは子どもたちに、「努力したのに結果が出ないと嘆くのではなく、まだ途中なんだ」と声をかけてあげたいと思います。

ご家庭におかれましても、お子様が目標に向かって奮闘している姿が見られたら、ぜひその結果だけでなく、あきらめずに続けている過程を認め、寄り添ってあげてください。

引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

